メールレターNo.317-①令和６年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング　広報 MY

団 体 名： 小里川ダム里山教室
調査月日： 令和６年７月２３日（火）晴　午前７時００分～１１時４５分
参 加 者： 佐藤雅夫、松之木正美、小木曽昌巳、山田万左和　（４名）
河 川 名： 庄内川上流の土岐川と釜戸川および土岐川支流小里川および釜戸川支流佐々良木川＊昨年と同じ
地 点 名： ①瑞浪市寺河戸町の土岐川本流に架かる明徳橋
②瑞浪市土岐町の支流小里川に架かる孕子（はらみこ）橋（＊上流部に小里川ダムあり）
③瑞浪市釜戸町の釜戸川本流に架かる新町屋橋
④瑞浪市釜戸町の釜戸川支流佐々良木川に架かる上平橋

①　土岐川本流明徳橋調査地点：水温 25℃　気温 29℃

本日の調査隊

①　明徳橋土岐川上流方面

①　明徳橋土岐川下流方面

化学的酸素要求量 COD 5mg/L＊フナ生息可

アンモニウム態窒素 0.2 mg/L　きれい

亜硝酸態窒素 0.005mg/L＊きれい

硝酸態窒素 0.2 mg/L＊上流域評価

りん酸態りん 0.02mg/L＊上流域評価

明徳橋：捕獲水生生物：オイカワ
シラハエ、カワムツ

考察：

・先日の大雨による増水で洗われたのか、水辺のごみは全く見当たらなかった。
・この地点橋の下は砂地になっているので、水生生物が少ないようだ。

メールレターNo.317-②令和６年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査　広報 M.Y

②庄内川・土岐川の支流小里川孕子（はらみこ）橋地点：水温 24℃　気温 29℃

②孕子橋土岐川支流小里川上流方面

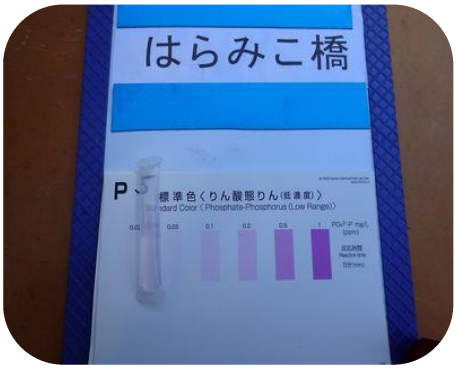
②孕子橋小里川下流方面

化学的酸素要求量 COD 5mg/L

アンモニウム態窒素 0.2mg/L＊中流域評価

亜硝酸態窒素 0.005 mg/L＊きれい

硝酸態窒素 0.2 mg/L＊上流域評価



りん酸態りん 0.05mg/L＊上流域評価

はらみこ橋：捕獲水生生物：
オイカワ、ザリガニ、カワエビ
シラハエ、カワムツ

考察：

・小里川ダムがある支流に架かる「はらみこ橋」の下が調査にである。

・調査地点に到着するまでにクズ、ススキ、ヨシの繁茂する河原をナタで払いながら歩かなければならない。いつも苦労している。

・いろいろな水生生物が捕獲できたが、カワヨシノボリ捕れなかった。

・水は澄んでいた。

メールレターNo.317-④令和６年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査　広報 M.Y

④土岐川・釜戸川の最上流部にそそぐ支流の佐々良木川の上平橋地点：水温 23℃ 気温 31℃

④上平橋：釜戸川支流佐々良木川上流方面

④上平橋：佐々良木川の下流方面

化学的酸素要求量 COD 5mg/L＊フナの生育可

アンモニウム態窒素 0.3mg/L＊中流域評価

亜硝酸態窒素 0.005mg/L＊きれい

硝酸態窒素 0.2mg/L＊上流域評価

りん酸態りん 0.05mg/L＊上流部評価

タモで水生生物調査

水生生物調査

上平橋の捕獲生物：

カワエビ、オイカワ、カマツカ、コオニヤゴ、ハグロトンボヤゴ、カマキリ

考察：

・この地点は支流の佐々良木川に架かる上平橋である。

・本流に較べていつも水質はきれいな支流なので、水生生物が比較的多種で豊かである。

・カマツカがたくさんいたが、今年はギギが捕獲できなかった。

メールレターNo.317-③令和６年度伊勢湾流域圏一斉モニタリング調査　広報 M.Y

③土岐川本流の釜戸川の新町屋橋地点：　水温 24℃　気温 30℃

新町屋橋釜戸川上流方面

新町屋橋釜戸川下流方面

化学的酸素要求量 COD 5mg/L＊フナの生息難

アンモニウム態窒素 0.2mg/L＊中流域評価

亜硝酸態窒素 0.005mg/L＊きれい

硝酸態窒素 0.2mg/L＊上流域評価

リン酸態リン 0.0５mg/L＊上流域評価

新町屋橋、投網捕獲調査

キッドで水質調査

新町屋橋、水生生物捕獲調査

新町屋：捕獲水生生物

カワエビ、コオニヤゴ、シラハエ

トノサマガエル

考察：

・この地点は庄内川の本流（釜戸川）であるが、思ったより水量が少ないと思った。水田に水を取っているのだろうか。

・以前はギギやアジメドジョウなどが捕獲できたが、今年は見あたらなかった。

・放流している鮎も捕獲できなかった、